

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	婦人科がん患者に対する緩和ケアチームによる緩和ケア実施による有効性の評価の探索
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) (職名) (氏名) 緩和ケアセンター 助教 藤井知美
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2025年 8月 31日
対象となる方	2017年1月から2019年12月の診断症例として愛媛大学医学部附属病院でがん登録された婦人科がん(子宮頸がん・子宮体癌・卵巣がん)患者さん
利用する試料・情報等	当院の癌登録データ、および電子カルテデータ：(利用するカルテ情報) 年齢、癌種、病期、婦人科初診日、緩和ケアチームによる緩和ケア実施開始日、治療内容、入院前アセスメント(痛み・気持ちの辛さ)、家族構成、転帰
研究の概要 (目的・方法)	がん診療拠点病院には緩和ケアチームが設置されており、緩和ケアチームに紹介された患者に対し緩和ケアチームが緩和ケアを行なっている。緩和ケアチームによる緩和ケアの実施が実際にどのような臨床的意義をもたらしているのか評価するために、婦人科がんの患者さんについて電子カルテの情報から緩和ケアチームによる緩和ケア実施の有無、緩和ケア実施開始時期等を調べ、生存期間に違いがあるかどうか探索する。
個人情報の保護 について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。 また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究とし

	て倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院緩和ケアセンター 藤井知美 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5969